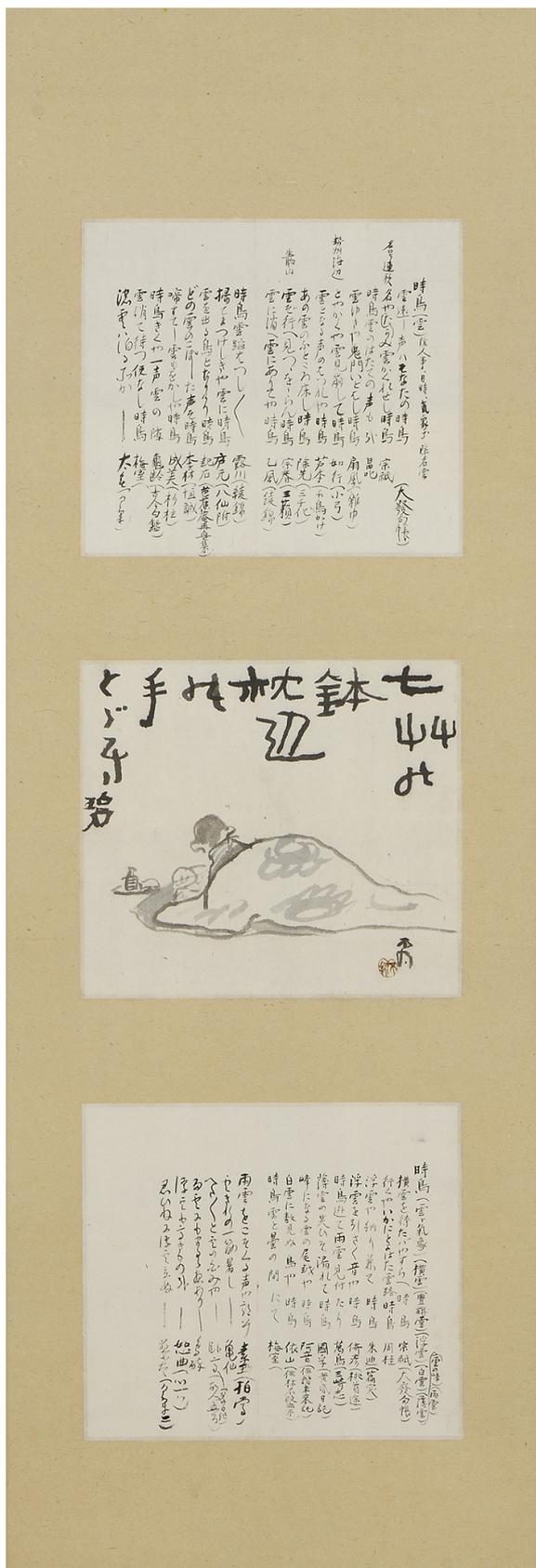


池上百竹亭コレクション展示室

# 河東碧梧桐と荻原井泉水



正岡子規《俳句分類原稿》、河東碧梧桐・句、中村不折・画《子規像》



荻原井泉水《禅居庵内》



河東碧梧桐《嫁菜の句》

池上百竹亭コレクションは、文人・池上喜作(号・百竹亭、一八九〇―一九七八)が蒐集した近代文芸資料を主とする二二点からなるコレクションです。今回は、俳人の河東碧梧桐と荻原井泉水の作品をご紹介します。

河東碧梧桐(一八七三―一九三七)は、正岡子規の俳句革新運動に参加し、子規没後も新聞『日本』によってその運動を継承しました。新傾向俳句を唱えて、典型的な五・七・五にとられない、季題趣味の脱却を目指した

自由律俳句を進めた俳人です。その、碧梧桐の新傾向俳句運動に参加したひとりですが、荻原井泉水(一八八四―一九七六)です。のちに碧梧桐と袂を分かちますが、自由律俳句の中心作家として活躍しました。池上喜作との親交は深く、コレクションには多くの作品が収められています。

このたびの展示では、ふたりの作品とともに、子規が生涯をかけて取り組んだ「俳句分類」の原稿をご覧ください。



松本市美術館  
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22  
TEL.0263-39-7400 <https://matsumoto-artmuse.jp>

2023年

会期

4/25(火)~7/23(日)